

香々美小学校田植え

5月30日(木)、香々美小学校に隣接しているかみつ子田んぼで、香々美小学校の児童2年生から6年生までの総勢33名による昔ながらの田植えが行われました。

この田植えは、児童が自然と触れ合い、米作りの大変さや収穫の喜びを体験するため毎年行われており、この米は12月に行われる餅つき大会に使用されます。

初めに地元のボランティアの方から苗の植え方について指導が行われた後、児童らは田んぼに入り先生の笛に合わせて苗を一齐に植えていきました。

1時間半ほどで田植えを終えると、児童からは「みんなで協力できてよかった」「最後まで田植えをできてよかった」と感想が聞こえてきました。



愛育委員さんが禁煙の呼びかけを行いました

「世界禁煙デー」の5月31日(金)、JR津山駅において、美作保健所管内愛育委員連合会による「世界禁煙デー街頭活動」が行われました。

鏡野町愛育委員3名が参加し、タバコの害についてのパンフレットやティッシュを配りながら禁煙を呼びかけました。

喫煙は、がん、循環器疾患、呼吸器疾患、糖尿病などの原因となり、受動喫煙(他人の吸うたばこの煙を吸わされること)も、これらに加えて乳幼児の喘息や突然死症候群などの原因になります。

健康のため禁煙に取り組みしましょう。



鏡野いきいき生活体験宿

6月11日(火)～15日(土)、奥津ファームビレッジ耕心村にて「令和元年度鏡野いきいき生活体験宿」が開催されました。この事業は平成8年度から毎年行われており、子どもたちが家庭を離れ、普段通り学校に通いながら集団生活をし、身の回りのことを自分たちで行うことで自立心や協調性などを育むことを目的に実施されています。

今回は奥津・富・上齋原小学校の5・6年生合わせて15人の参加があり、4泊5日の共同生活をしました。子どもたちは慣れない環境に戸惑いつつも、地域の方々の協力を得ながら、この合宿でできた新しい友達と力を合わせて頑張りました。

12月初旬には鏡野地域の小学校を対象に開催される予定です。

参加した児童の感想を一部紹介します

● はじめて参加して思ったことはみんなといっしょに協力して生活するとたのしいということです。みんなと家事をして自分たちでつくったごはんをたべて協力してみんなと生活できてたのしかったです。

● 食事作り、せんたくものをほしたりたんだり、そうじなどの色々な家事をほとんどお母さんにまかせてしまっていたけど、いきいき生活体験じゅくで自分たちで家事などをして改めて、大変なんだなと思い、これからは、できるかぎり自分でも家の家事をしたいです。

